（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	デイサービス　はなはな			
○保護者評価実施期間	７年　２月　１日	～	７年　２月２８日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	１６人	（回答者数）	１６人
○従業者評価実施期間	7年　2月　1日	～	7年　2月28日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	１１人	（回答者数）	１１人
○事業者向け自己評価表作成日	７年　３月24日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	施設らしくなく落ち着いた雰囲気でリラックスして過ごせる。	アットホームを目標に利用者と職員が触れ合えるようにしています。	家具等を木材を使っての手造り、温かみのある自宅の延長になるようにしています。
2	専門職による機能訓練（リハビリ）が受けられる。	日々の利用者全員にリハビリが行えるように数名の理学療法士の出勤シフトを組んでいます。	就業時間を増やし、PT同士の連携体制を取ることにより良いリハビリが行えるようにしていきたいです。
3	入浴できる。	いろんな個性ある利用者さんに対応し、入浴ができる体制をととのえています。	困難ケースも狭さを強みに対応していきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援スペースが狭いため大きく動く活動が難しい	既存の建物をそのまま利用所いているため	壁を壊して２部屋を１部屋に改築したり室内の扉を引き戸に変え、バギーでの移動がスムーズに行えるようにしています。
2	災害時等の避難訓練や研修等も行っていますが、保護者に周知徹底が出来ていなかった。	連絡帳やモニタリング時に話はしていたが、書面で渡せていなかったため	今後、モニタリング時にも報告はするが書面での報告もしていこうと思います。
3	地域参加や外出等が出来ていない。	職員の人数や医療的行為があるためなかなか地域行事や外出が難しい。	少人数、短時間からでも外出できるよう検討していきたいです。

（別紙４）

公表　保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	デイサービス　はなはな

公表日 年月日

利用児童数 16　　回収数 16

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	87.5%	6.25%		6.25%	大丈夫と思います 確保されていると思います	子供の状態に合わせてスペースを区切っています。 定員７名分の十分なスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	93.7%			6.25%	適切と思います	職員の配置については基準より多く配置しています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	87.5%			12.5%	詳しくわかりません 適切になされていると思います。 屋根付きのスロープがあり、車への乗降が快適にできて助かります	完全にバリアフリーではないが、今後も必要に応じ改修していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100%				フリーで動けるようにしてくださってます。 清潔で温度管理も適切で過ごしやすいと思います	利用後の清掃、消毒を毎日行っています。 室温、湿度管理も毎日行っています。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	93.7%			6.25%	特性や性格を理解してもらえてると思っています。 受けられていると思います リハビリの先生に診てもらえて安心です	一人、一人の特性を共有し、支援を行っています。また、理学療法士によるリハビリ等も行っています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	93.7%			6.25%	合っていると思います	支援プログラムに合わせて支援を行っています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%				思います 作成されていると思います	保護者様からの聞き取りを行い、支援会議でも話し合い支援計画を作成しています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100%				大丈夫です 具体的な支援内容が設定されていると思います	ガイドラインに沿って支援を行っています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%				思います	一人、一人の特性を共有し、支援を行っています。また、理学療法士によるリハビリ等も行っています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	87.5%	6.25%		6.25%	いろいろ製作などしてくれます	季節ごとではありますが毎年固定されないよう工夫しています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	18.7%	18.7%	25%	37.6%	あまりないのではと思います	感染症等に気を付けていますので今現在は行っていません。
保護者への	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	93.7%	6.25%			あったと思います	契約時に説明させて頂いています。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%				書面をもらいました	更新時に説明させて頂いています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	37.6%	18.7%	18.7%	25%	わかりませんがあっても参加できるかわからないので複雑です	今後、行っていきたいとは思っています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	100%				連絡帳でやりとり出来ています 連絡帳やLINEのやりとり、送迎時で出来ていると思います 連絡帳に子供の様子を詳しく書いてくれるので状況をしっかり把握できる	連絡帳、LINE等で情報共有しています。 モニタリングや送迎時にも様子をお伝えしています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	87.5%	12.5%			何かあれば連絡できます	いつでも相談ができる体制を整えています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%				思います	利用児や保護者様の気持ちに寄り添った支援を行うよう心掛けています。

の説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	12.5%	25%	37.5%	25%	イベント等はないですがつなげてくれます 保護者会等は特になくても良いのではと思います	今は行えていません。 検討中です。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	93.7%			6.25%	相談にのってくださってありがたいです お願いしたことはすぐに対応してもらえています	相談等があればすぐに対応できるようにしています。 必要事項は職員全員に情報共有しています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	87.5%	6.25%		6.25%	思います	利用児や保護者様の気持ちに寄り添った支援を行うよう心掛けています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	68.8%	18.7%		12.5%	見ていません ホームページを見たことがあまりなかったのですがこれからは見ようと思います	年に１回、自己評価アンケートの結果をHPにのせています。 保護者様にも観て頂けるよう工夫していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	93.7%			6.25%	大丈夫だと思います されていると思います	スタッフ採用時に個人情報について同意書をもらっています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	75%	12.5%		12.5%	訓練していると聞きました 説明されたと思いますが忘れてしまっています コロナ対策のお知らせを書面でもらってわかりやすく安心できた	契約時や更新時に説明したり、訓練等の結果等を書面で配布できるように考えています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	50%	6.25%	6.25%	37.5%	訓練していると聞きました	定期的に訓練は行っています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	87.5%	6.25%		6.25%	スペースをわけたりされています	安全が確保できるようにしています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	81.25%	6.25%		12.5%	今まではありませんが大丈夫と思います	事故発生時には迅速に対応できるようにしています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	100%				安心しています 帰宅後、機嫌良いので安心感をもって通所していると思います 馴染みのスタッフの方やお友達に会える楽しく落ち着ける場所と認識してると思います	自宅同様、安心して過ごせる場所と思ってもらえるようにしています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	93.7%			6.25%	楽しく通っています 学校から事業所までの道中、ハイテンションでしたと教えて頂き、楽しみにしているのだと思いました	行くのが楽しいと思ってもらえるよう心掛けています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%				満足です とても満足しています。私の体調が悪く学校を欠席した時、自宅まで送迎していただき放デイを利用することができてありがたかったです	今後も利用児、保護者様が満足して頂けるよう支援を行っていきます。

（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	デイサービス　はなはな

公表日　　年　　月　　日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%		定員が７名になりより安全に支援が行えるスペースを確保しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	100%		児童指導員、看護師に加え理学療法士を雇用しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%		一部、畳の和室の部屋をの床をフローリングに変えて移乗、移動等しやすくしています。	今後も必要に応じて改修していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%		利用終了後清掃、消毒等行っています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%		状態に合わせて場所を決めています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	100%		月１回ミーティングをしています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%		集計後、職員に共有しています。	出来ていないことは今後、改善をするよう、話し合っています。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%		月１回ミーティングをしています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		100%	外部評価は行っていません。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%		外部研修やオンラインでの研修を行っています。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%		HPに公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%		利用者それぞれのニーズに合った支援計画を作成するようにしています	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%		月１回ミーティング内で支援会議を行っています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	100%		計画作成後、支援内容を再度共有しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%		職員同士、情報交換をし確認しています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%		具体的な内容にしています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%		月１回ミーティングで行っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%		担当を決めて固定化しないよう考えています。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%		子供の状態に合わせて出来ることを考え、作成し支援を行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%		開始前に職員間で確認し支援を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	100%		終了後やその都度気付いた時に情報を共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%		毎日、支援日誌に記録しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%		６ヶ月に一度モニタリングを行い、見直しをしています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「４つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	100%		組み合わせて行っています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。		100%	自己決定が難しい場合は保護者様からの情報を聞き取り支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%		児発管が出席しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%		体制を整えて、すぐに対応できるようにしています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。		100%	送迎時の情報共有しています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	100%		支援の情報共有ができるようにしています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	100%		支援の情報共有ができるようにしています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか 。		100%	今のところそのようなケースがありません。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		100%	交流はなかなか難しく今後の検討要です。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	100%		こども部会へ参加をしています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%		連絡帳、LINE、電話連絡等でお伝えできています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		100%	検討中です。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%		契約時に説明させて頂いています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%		自己決定が難しい場合は保護者様からの情報を聞き取り支援を行っています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか 。	100%		更新時に行っています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%		相談等あればすぐに対応できるようにしています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		100%	検討中です。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%		苦情等にもすぐに対応していくようにしています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%		HPでの情報提供を考えています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%		スタッフ採用時に就業規則で個人情報保護の文章を確認してもらっています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		100%	検討中です。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%		訓練等、定期的に行って訓練結果等を職員間で共有しています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%		訓練等、定期的に行って訓練結果等を職員間で共有しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%		保護者から聞き取りをし、職員間で共有しています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%		保護者から聞き取りをし、職員間で共有しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%		訓練等、定期的に行って訓練結果等を職員間で共有しています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。		100%		今後、訓練結果等を保護者にも配布することを考えています。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%		ヒヤリハットが場合、職員全員で話し合い再発防止に努めています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%		外部、内部研修等に参加し、その後職員間で情報共有しています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%		身体拘束を行う場合にはまず職員間で検討し、保護者に説明しています。	